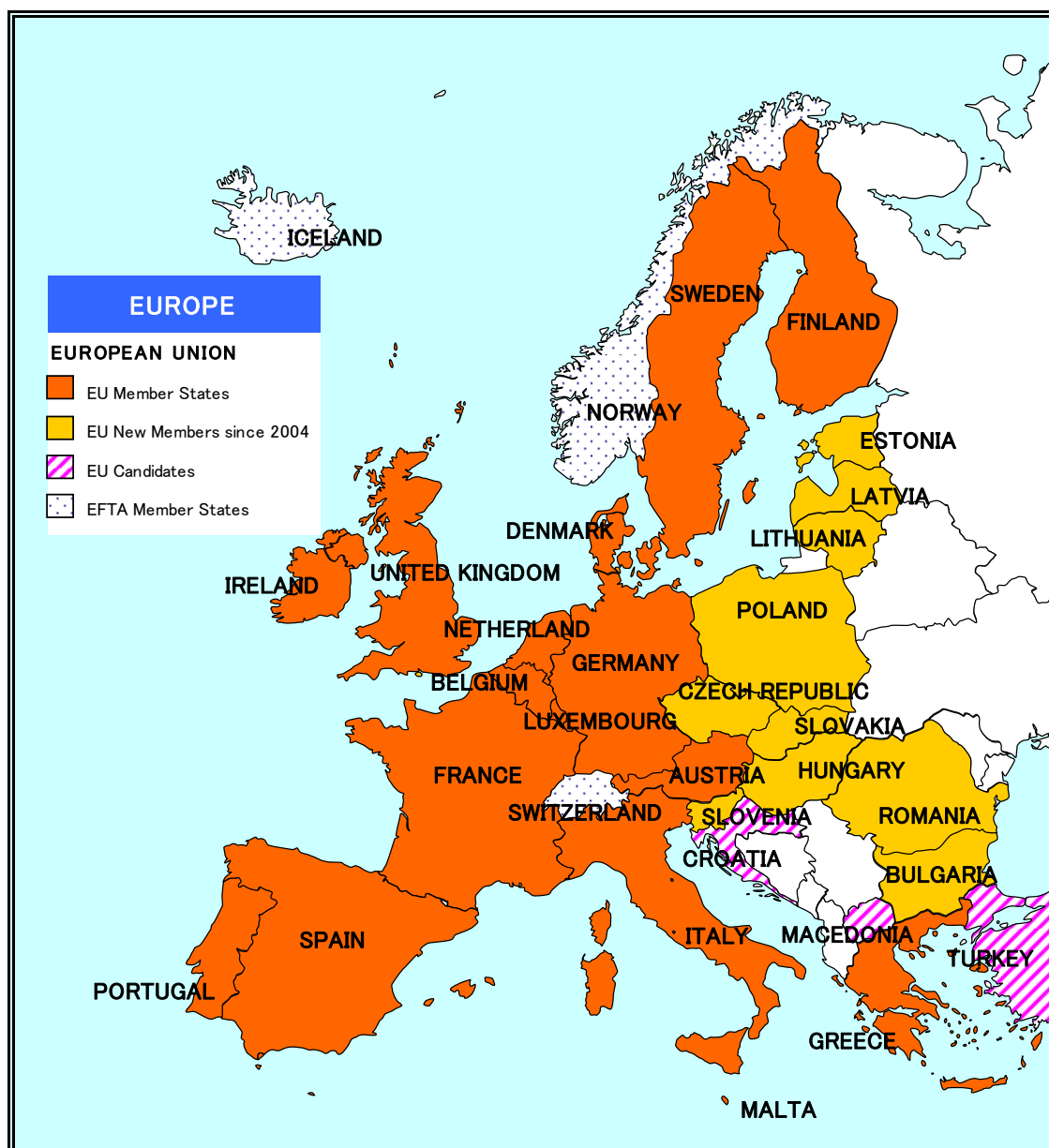


2012年7月23日 全13頁

欧州経済アップデート (2012.7)

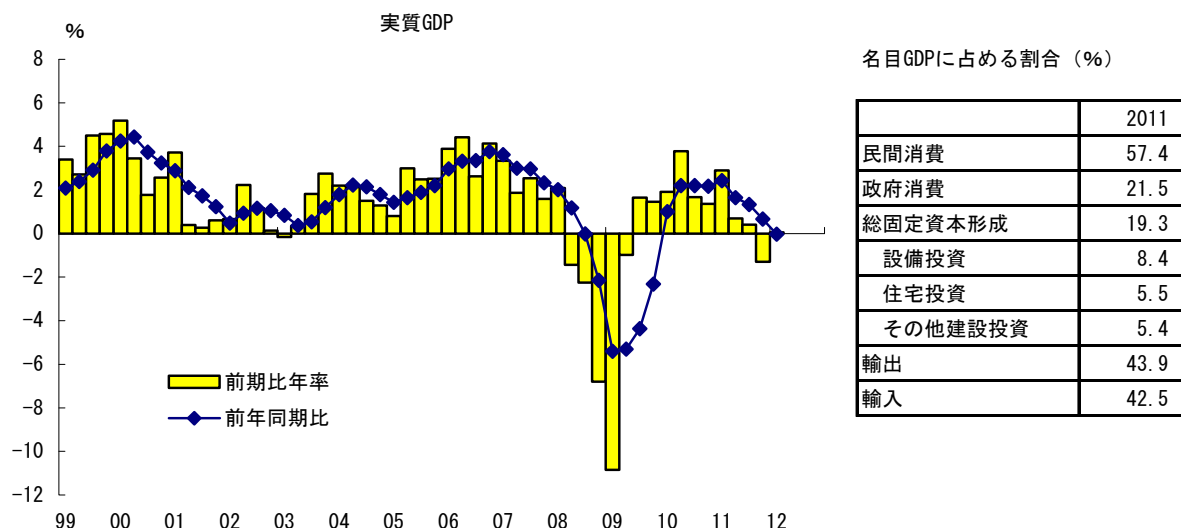
経済調査部
山崎 加津子
矢澤 朋子



出所：大和総研作成

ユーロ圏 GDP

- 12年Q1のGDP成長率は前期比+0.01%と、2四半期連続のマイナス成長は回避
- 純輸出は8四半期連続で成長にプラス寄与
- 一方、総固定資本形成は4四半期連続でマイナス寄与



ユーロ圏の需要項目別GDP成長率（前期比：%）

	09Q1	09Q2	09Q3	09Q4	10Q1	10Q2	10Q3	10Q4	11Q1	11Q2	11Q3	11Q4	12Q1
実質GDP	-2.8	-0.2	0.4	0.4	0.5	0.9	0.4	0.3	0.7	0.2	0.1	-0.3	0.0
個人消費	-0.7	0.1	-0.1	0.4	0.2	0.2	0.3	0.4	0.0	-0.6	0.4	-0.5	0.0
政府消費	0.7	0.8	0.4	0.6	-0.4	0.2	0.1	0.1	-0.4	-0.1	-0.1	-0.2	0.4
総固定資本形成	-6.2	-3.0	-0.7	-0.7	-0.1	2.1	0.1	-0.5	2.0	-0.4	-0.3	-0.6	-1.4
設備投資	-11.6	-3.1	1.0	0.8	2.5	2.8	1.7	1.5	1.3	0.1	0.4	-0.8	-1.6
住宅投資	-3.1	-3.5	-1.8	-1.5	-0.5	1.8	-0.7	-1.8	3.1	-0.8	-0.6	-0.2	-0.8
その他建設投資	-1.4	-2.1	-1.7	-1.9	-3.3	1.3	-1.2	-2.4	2.0	-0.7	-1.1	-0.8	-1.4
輸出	-8.7	-0.8	2.9	1.9	3.0	4.6	2.1	1.6	1.4	1.1	1.5	-0.6	1.0
輸入	-7.1	-2.9	3.0	0.9	3.4	4.3	1.5	1.4	0.8	0.6	0.7	-1.9	-0.2

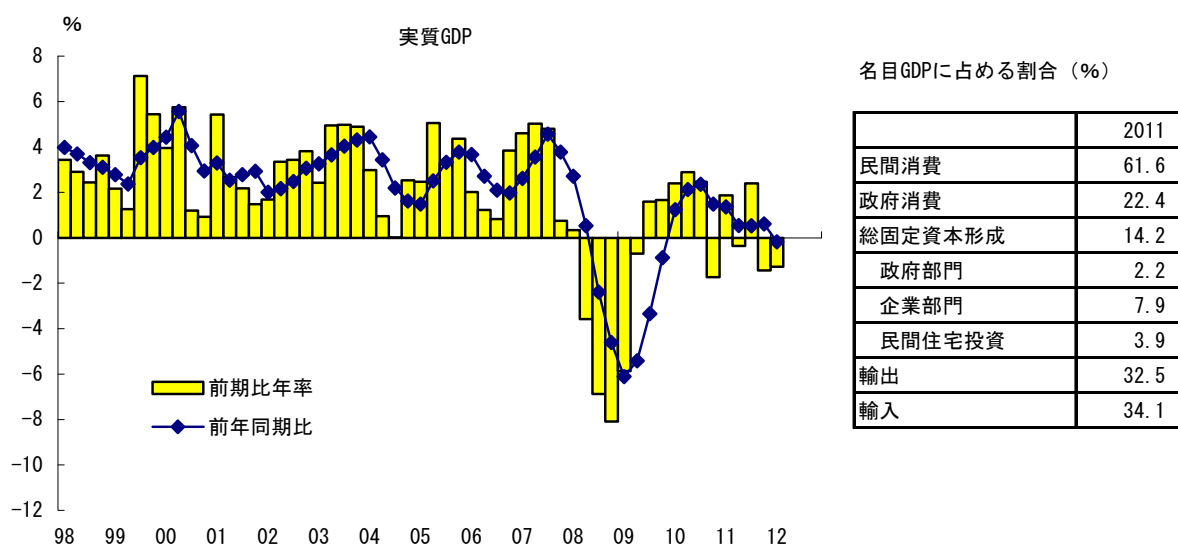
ユーロ圏の需要項目別GDP寄与度（前期比：%）

	09Q1	09Q2	09Q3	09Q4	10Q1	10Q2	10Q3	10Q4	11Q1	11Q2	11Q3	11Q4	12Q1
実質GDP	-2.83	-0.25	0.41	0.36	0.48	0.93	0.42	0.34	0.72	0.17	0.10	-0.32	0.01
個人消費	-0.38	0.03	-0.03	0.21	0.11	0.12	0.19	0.25	-0.01	-0.33	0.21	-0.29	-0.01
政府消費	0.15	0.17	0.09	0.13	-0.10	0.05	0.02	0.02	-0.08	-0.01	-0.01	-0.04	0.08
総固定資本形成	-1.28	-0.59	-0.13	-0.14	-0.02	0.39	0.03	-0.10	0.38	-0.07	-0.06	-0.11	-0.26
設備投資	-1.06	-0.26	0.08	0.06	0.21	0.23	0.14	0.13	0.12	0.01	0.04	-0.07	-0.14
住宅投資	-0.18	-0.21	-0.10	-0.08	-0.03	0.10	-0.04	-0.10	0.16	-0.04	-0.03	-0.01	-0.04
その他建設投資	-0.08	-0.12	-0.10	-0.10	-0.18	0.07	-0.06	-0.12	0.10	-0.04	-0.06	-0.04	-0.07
在庫変動	-0.62	-0.65	0.50	-0.25	0.55	0.20	-0.09	0.09	0.17	0.34	-0.36	-0.40	-0.30
輸出	-3.51	-0.29	1.09	0.74	1.19	1.83	0.89	0.66	0.61	0.50	0.64	-0.25	0.43
輸入	-2.76	-1.07	1.09	0.32	1.26	1.66	0.61	0.58	0.34	0.25	0.30	-0.78	-0.06
純輸出	-0.76	0.79	0.00	0.42	-0.08	0.18	0.27	0.08	0.27	0.25	0.34	0.52	0.49

出所：Eurostat、Haver Analytics データより大和総研作成

英国 GDP

- 12年Q1のGDP成長率（確報値）は前期比-0.3%と2四半期連続のマイナス成長に
- 個人消費と純輸出の寄与度がマイナスに転じた
- 一方、総固定資本形成は前期比プラスと持ち直し



英国の需要項目別GDP成長率（前期比：%）

	09Q1	09Q2	09Q3	09Q4	10Q1	10Q2	10Q3	10Q4	11Q1	11Q2	11Q3	11Q4	12Q1
実質GDP	-1.5	-0.2	0.4	0.4	0.6	0.7	0.6	-0.4	0.5	-0.1	0.6	-0.4	-0.3
個人消費	-0.3	-1.3	0.5	1.0	0.0	0.9	-0.2	0.3	-0.8	-0.6	-0.7	0.5	-0.1
政府消費	-1.0	0.7	0.7	0.5	-0.2	0.1	-0.7	-0.1	0.1	0.4	-0.1	0.8	1.9
総固定資本形成	-6.1	-3.4	0.4	0.3	5.1	-2.7	2.8	-1.7	-0.8	-0.1	0.6	-0.6	1.9
政府部門	15.7	-15.1	11.8	2.7	12.6	-14.4	0.1	0.4	16.4	-28.3	3.3	-9.6	0.4
企業部門	-4.6	-5.4	-4.6	-2.0	8.0	-5.8	3.6	-0.5	-7.2	11.2	2.1	-0.8	1.9
民間住宅投資	-22.2	12.2	3.0	3.1	-3.6	13.3	3.5	-4.8	1.3	-0.3	-3.2	4.9	3.4
輸出	-6.0	-1.0	1.4	2.7	-0.4	4.0	0.9	3.3	1.7	-3.0	0.7	3.1	-1.7
輸入	-6.6	-1.1	-0.2	3.4	2.0	2.9	2.1	1.5	-2.2	-0.8	0.2	1.6	-0.3

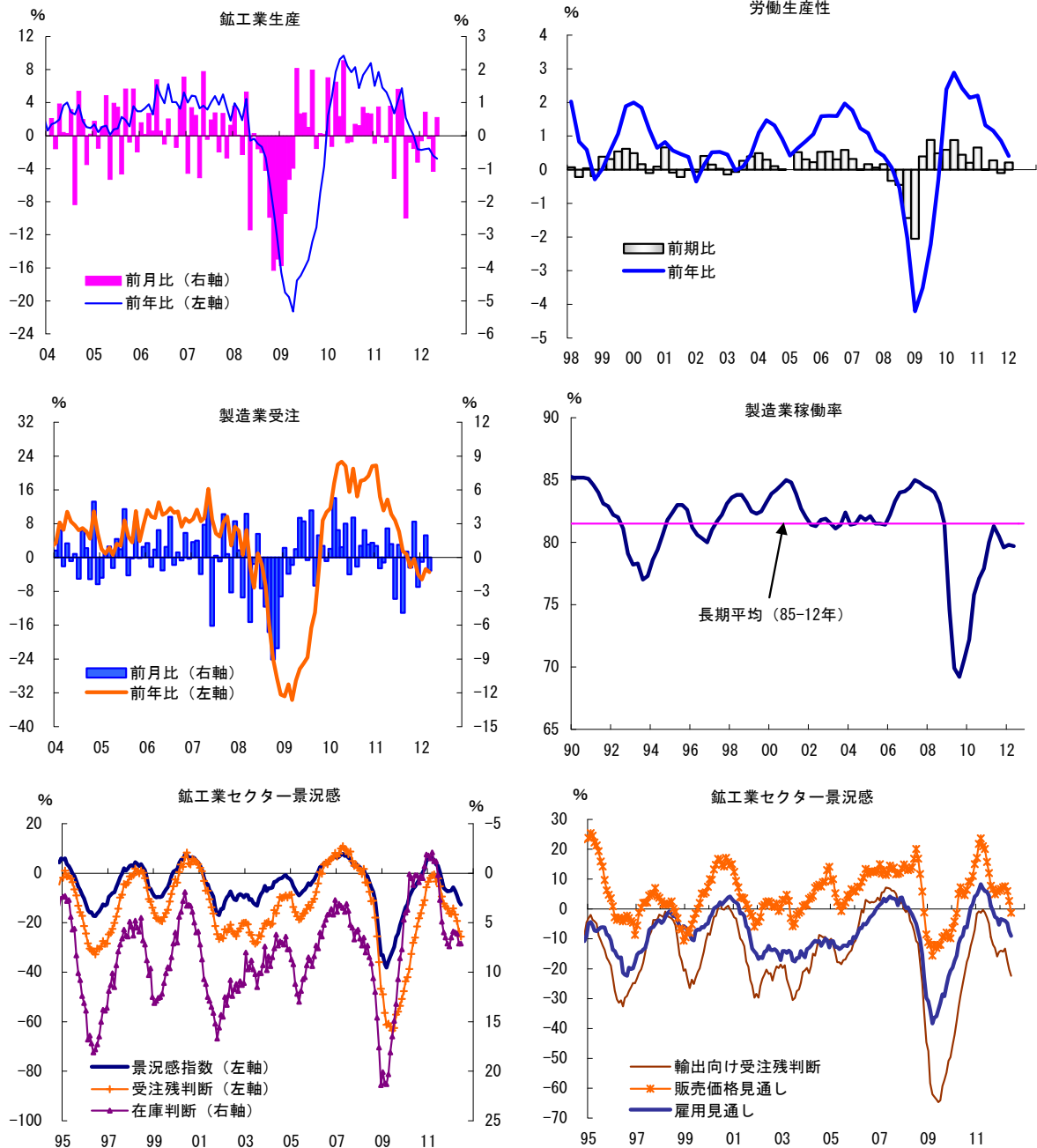
英国の需要項目別GDP寄与度（前期比：%）

	09Q1	09Q2	09Q3	09Q4	10Q1	10Q2	10Q3	10Q4	11Q1	11Q2	11Q3	11Q4	12Q1
実質GDP	-1.50	-0.17	0.40	0.41	0.59	0.71	0.61	-0.43	0.46	-0.09	0.59	-0.36	-0.32
個人消費	-0.17	-0.82	0.31	0.60	0.02	0.54	-0.13	0.17	-0.50	-0.34	-0.41	0.27	-0.06
政府消費	-0.23	0.17	0.17	0.11	-0.04	0.03	-0.17	-0.02	0.01	0.10	-0.03	0.18	0.44
総固定資本形成	-0.98	-0.51	0.06	0.04	0.76	-0.41	0.41	-0.26	-0.13	-0.02	0.09	-0.08	0.29
政府部門	0.38	-0.43	0.28	0.07	0.35	-0.44	0.00	0.01	0.43	-0.86	0.07	-0.21	0.01
企業部門	-0.42	-0.48	-0.38	-0.16	0.62	-0.48	0.28	-0.04	-0.57	0.82	0.18	-0.07	0.16
民間住宅投資	-0.93	0.40	0.11	0.12	-0.14	0.50	0.15	-0.21	0.06	-0.01	-0.13	0.20	0.14
在庫変動	-0.02	0.94	-0.46	0.24	0.32	0.23	0.84	-0.86	-0.22	0.78	0.81	-1.18	-0.59
輸出	-1.81	-0.30	0.40	0.77	-0.13	1.16	0.27	0.99	0.52	-0.94	0.21	0.96	-0.54
輸入	-2.11	-0.33	-0.05	1.02	0.61	0.90	0.66	0.49	-0.73	-0.26	0.07	0.51	-0.11
純輸出	-3.93	-0.63	0.35	1.79	0.48	2.06	0.93	1.48	-0.20	-1.20	0.27	1.47	-0.65

出所：Eurostat、Haver Analytics データより大和総研作成

ユーロ圏 生産

- 5月の鉱工業生産は前月比+0.6%、前年比-2.8%
- 4月の製造業受注は前月比-1.2%、前年比-3.5%
- 6月の鉱工業セクター景況感は2010年1月以来の水準まで悪化

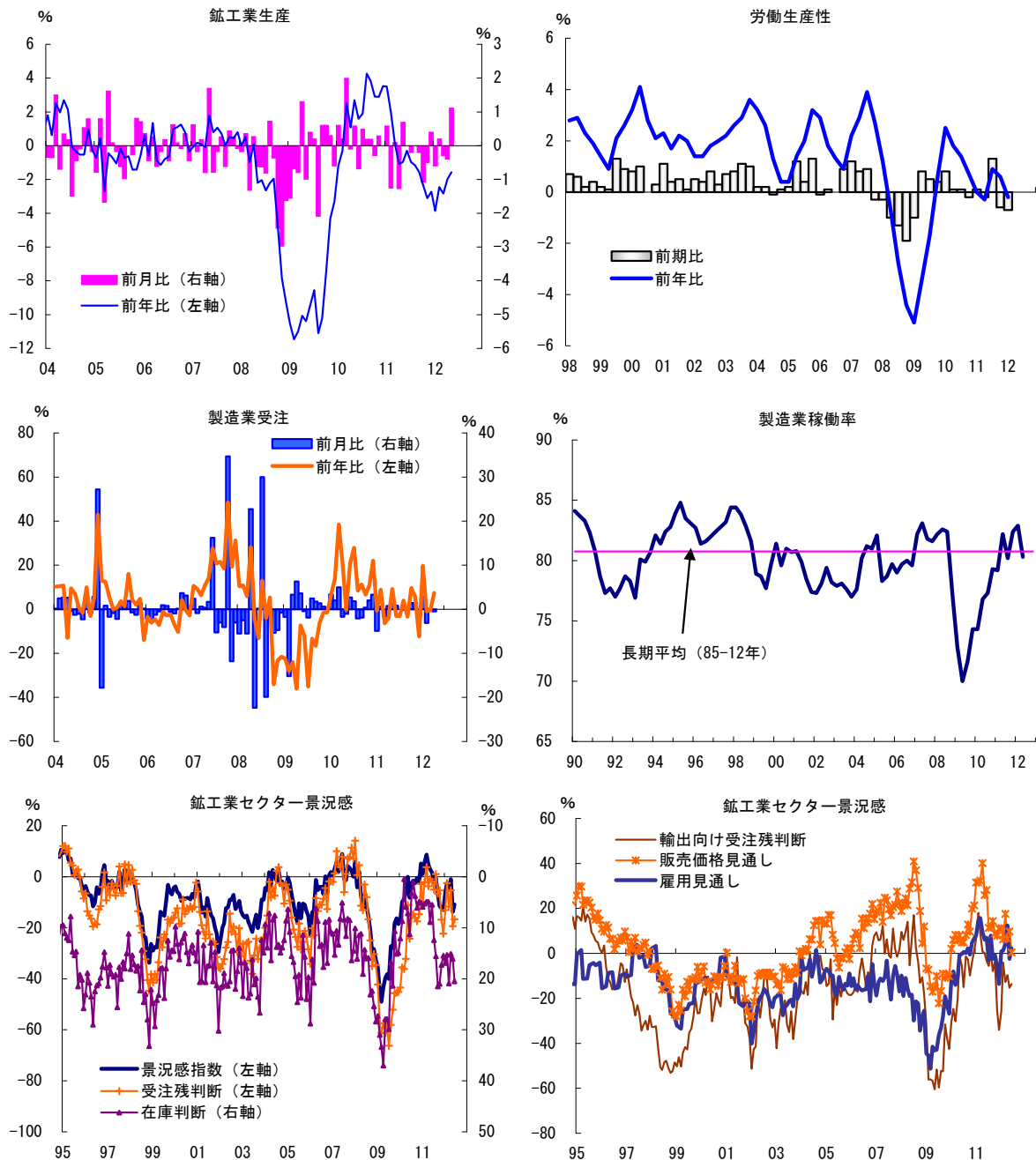


注：鉱工業セクター景況感の在庫判断は逆目盛（数値が小さいほど、景況感としては良好）

出所：Eurostat、ECB、欧州委員会データより大和総研作成

英国 生産

- 5月の鉱工業生産は前月比+1.1%。前月比の伸び率としては2009年4月以来の高い伸び
- 4月の製造業受注は前月比-0.5%、前年比は+7.4%で方向感定まらず
- 6月の鉱工業セクター景況感は前月比で若干の改善

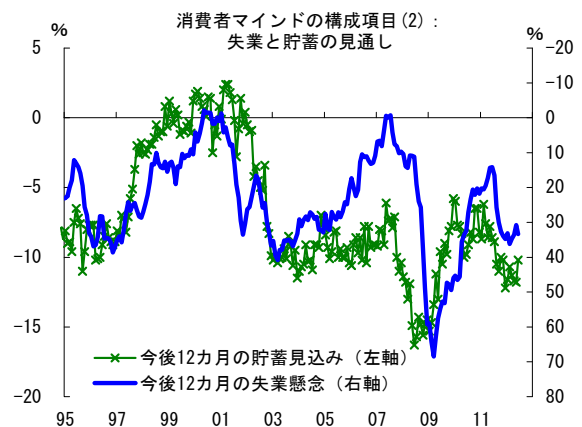
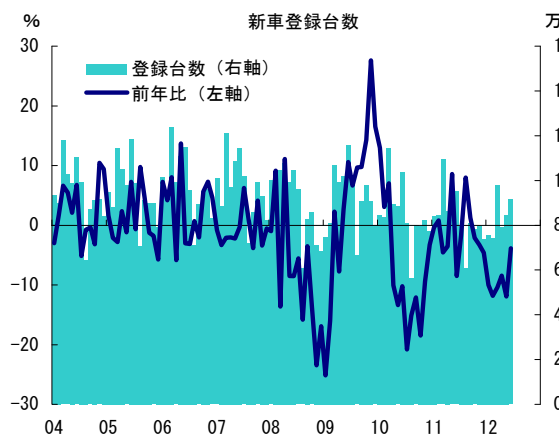
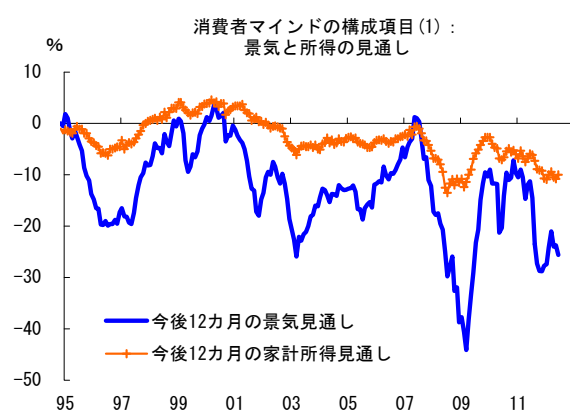
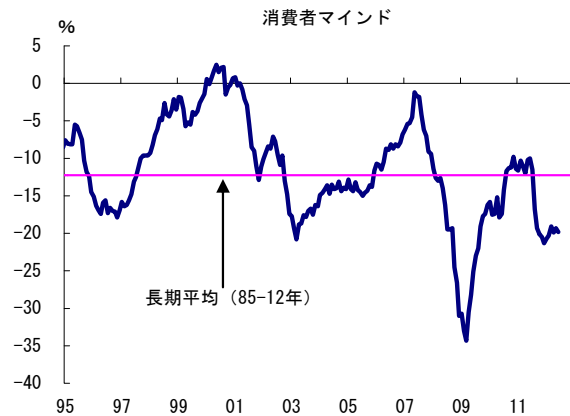
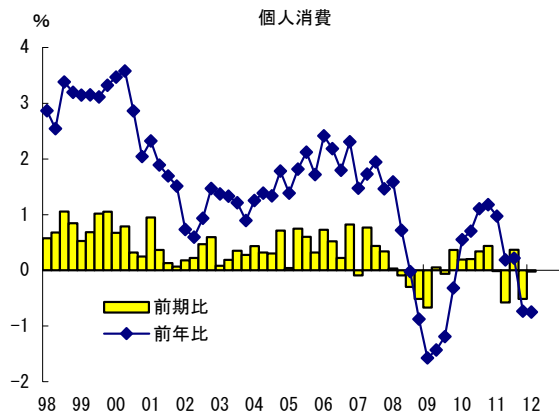


注：鉱工業セクター景況感の在庫判断は逆目盛（数値が小さいほど、景況感としては良好）

出所：英国統計局、Eurostat、欧州委員会データより大和総研作成

ユーロ圏 消費

- 6月の消費者マインドは前月からほぼ横ばい
- 5月の小売売上高は前年比-1.7%と5月の同-3.5%からは下落率縮小
- 6月の新車登録台数は前年比-3.9%と前年割れが続くが、下落率は縮小

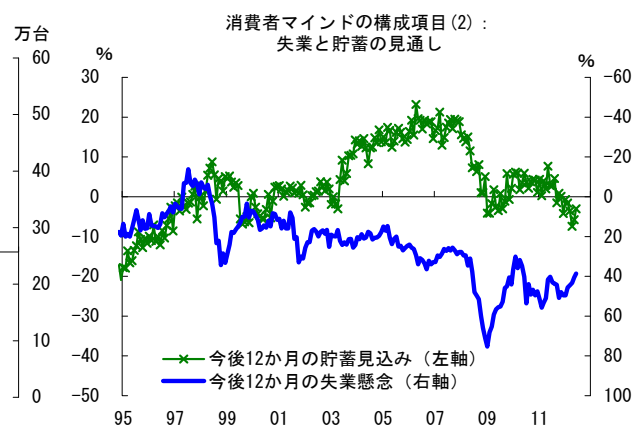
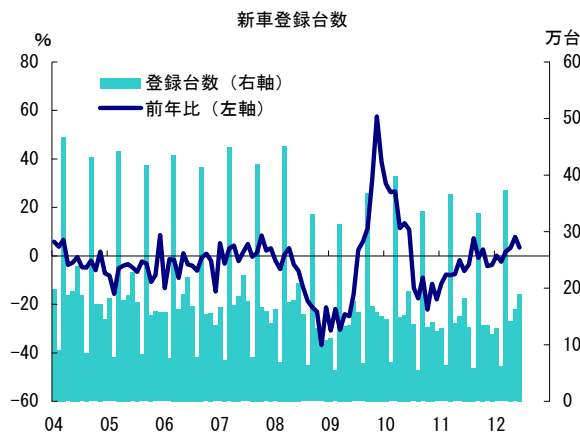
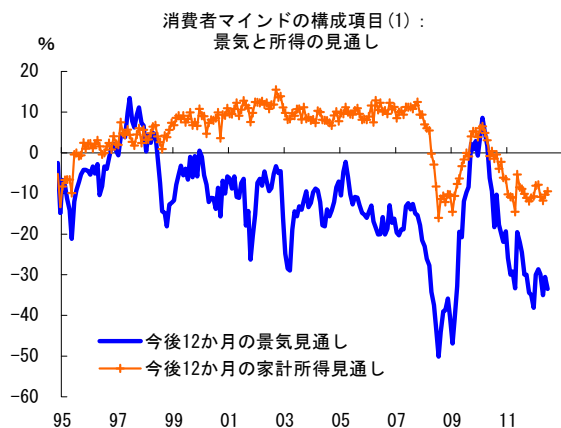
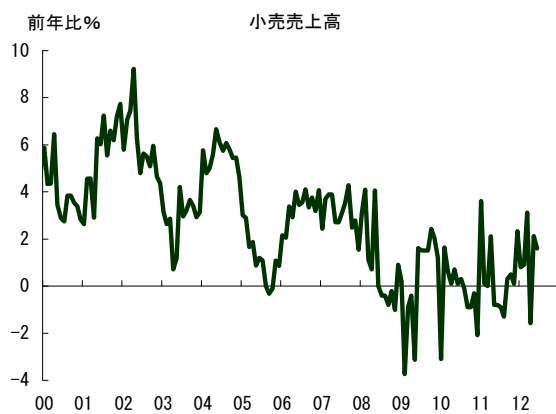
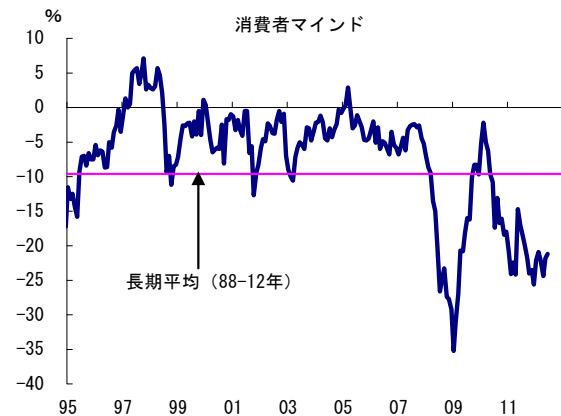
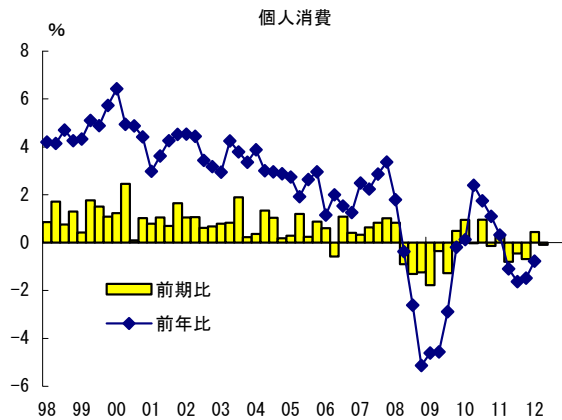


注：消費者マインドの構成項目は「大いに良くなる（増加する）」、「良くなる」、「変わらない」、「悪くなる」、「大いに悪くなる（減少する）」の5つの選択肢から選ばれた回答を加重平均したもの。失業懸念のみ逆目盛（数値が小さいほど、景況感としては良好）

出所：Eurostat、欧州委員会、ACEA データより大和総研作成

英国 消費

- 消費者マインドは11年初め以降、ほぼ横ばい推移
- 今後12か月の失業懸念は、緩やかながら改善傾向
- 6月の小売売上高は前月から伸び率に大きな変化はなく、前年比+1.6%

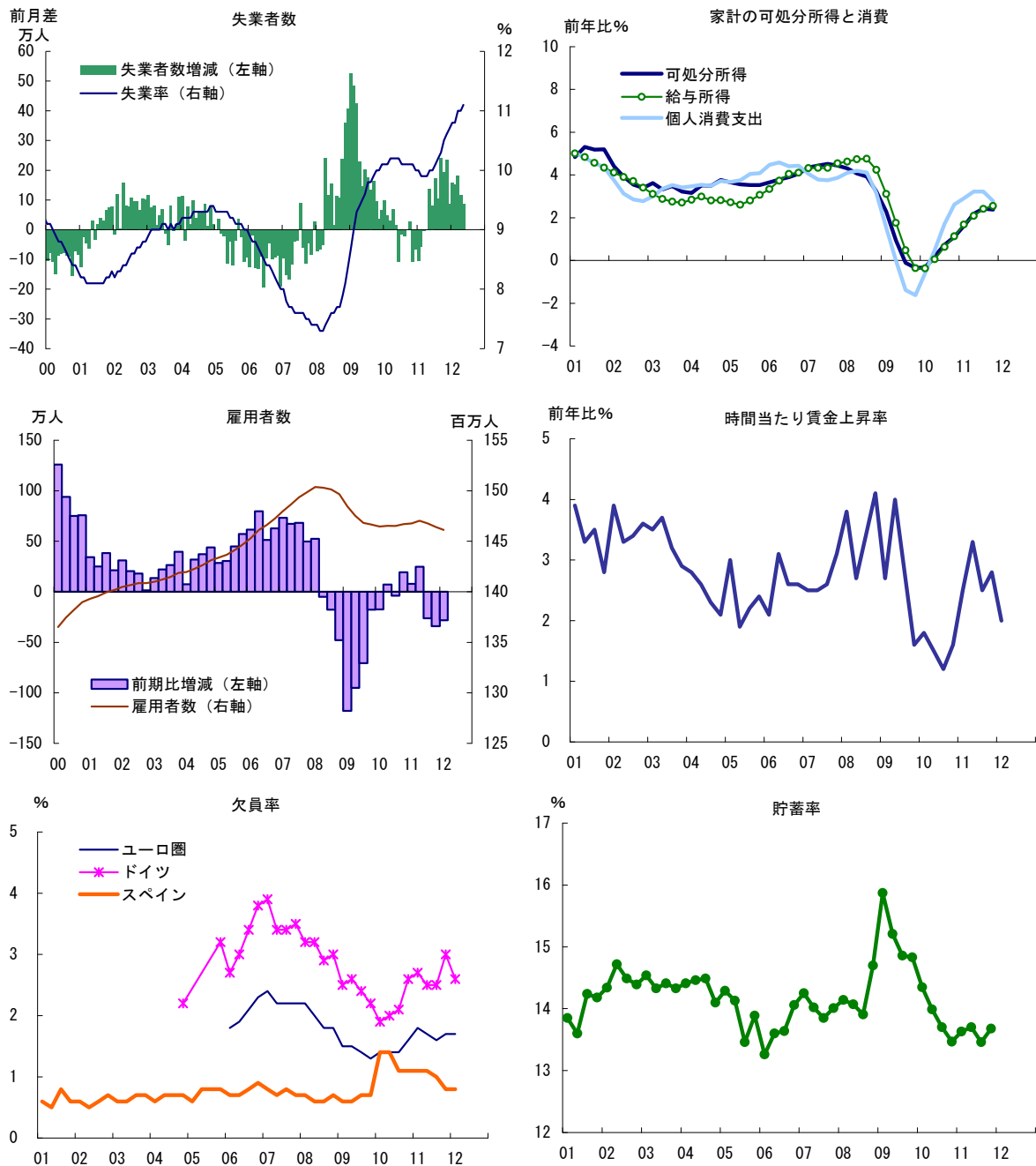


注：消費者マインドの構成項目は「大いに良くなる（増加する）」、「良くなる」、「変わらない」、「悪くなる」、「大いに悪くなる（減少する）」の5つの選択肢から選ばれた回答を加重平均したもの。失業懸念のみ逆目盛（数値が小さいほど、景況感としては良好）

出所：英国統計局、欧州委員会、ACEA データより大和総研作成

ユーロ圏 雇用

- 5月の失業率は11.1%で、ユーロ導入以来の最高水準を更新
- 5月の失業者数は前月比+8万8千人だが、増加幅は縮小傾向
- Q1の賃金上昇率は、前年比+2.0%（Q4：同+2.8%）まで低下

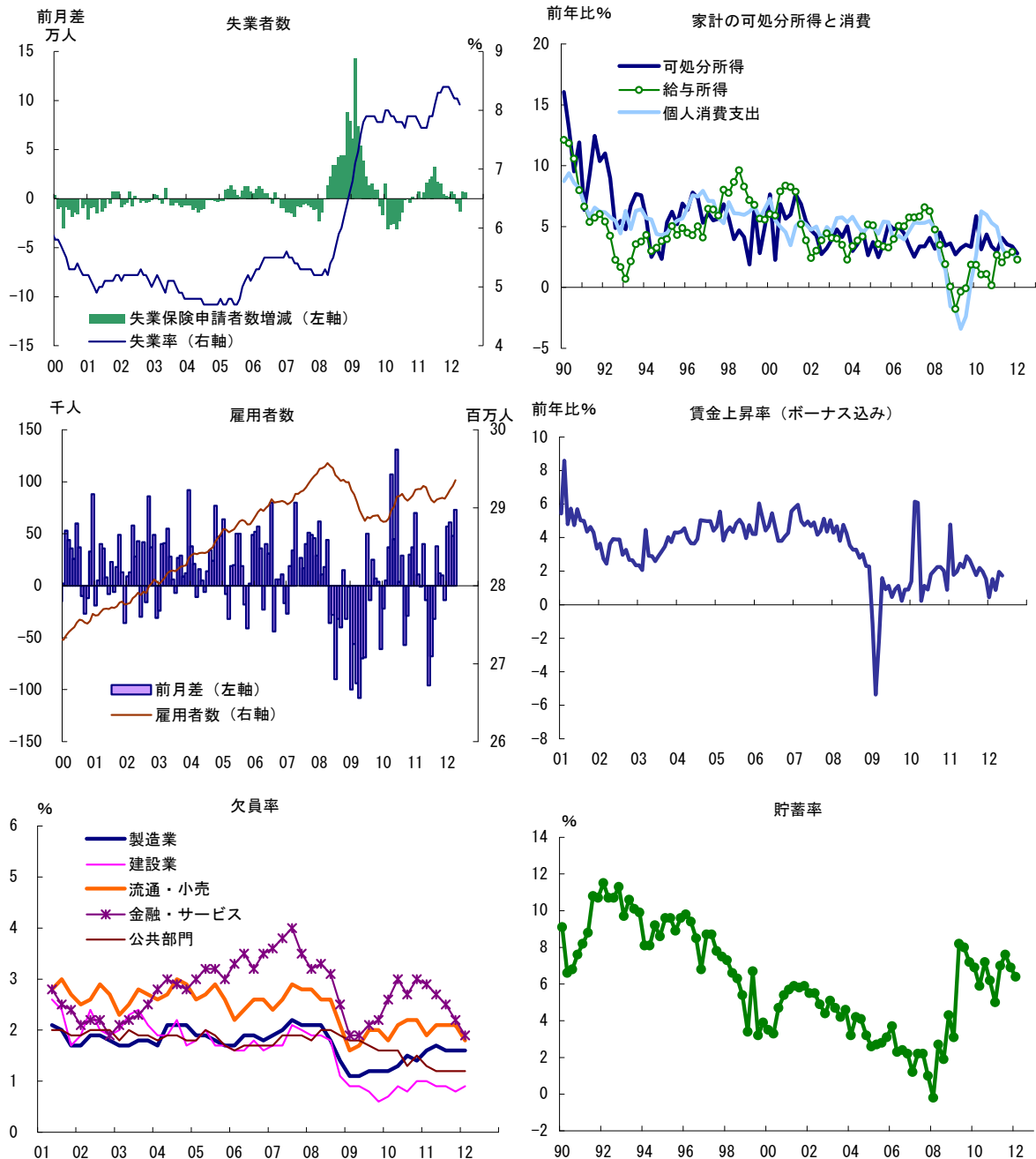


注：欠員率 (Job Vacancy Rate) = $\text{Number of job vacancies} / (\text{Number of occupied posts} + \text{Number of job vacancies}) \times 100$

出所：Eurostat、Haver Analytics、ECB データより大和総研作成

英国 雇用

- 3-5月の失業率は2-4月の8.2%から8.1%とわずかながら改善
- 4月の雇用者数は前月比+7万3千人と4カ月連続の増加
- 5月の賃金上昇率は前年比+1.7%にとどまった

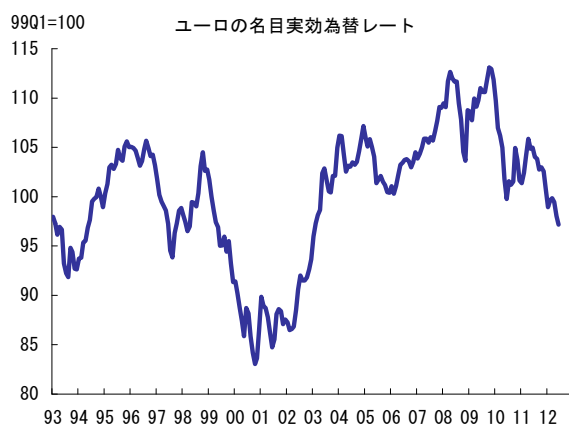
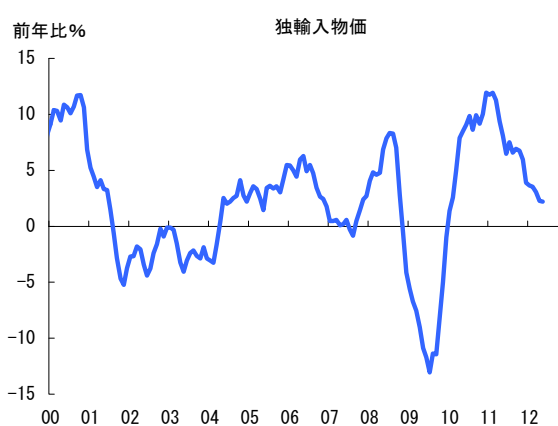
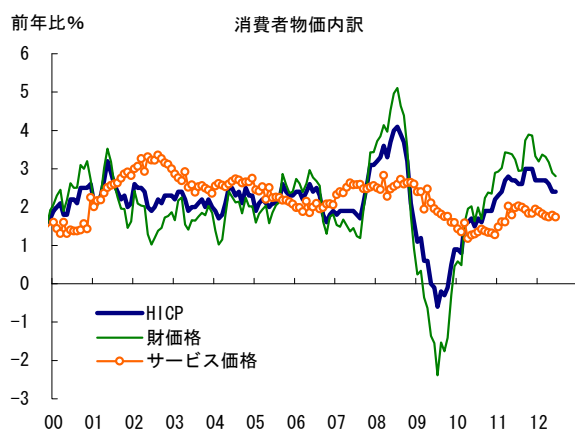
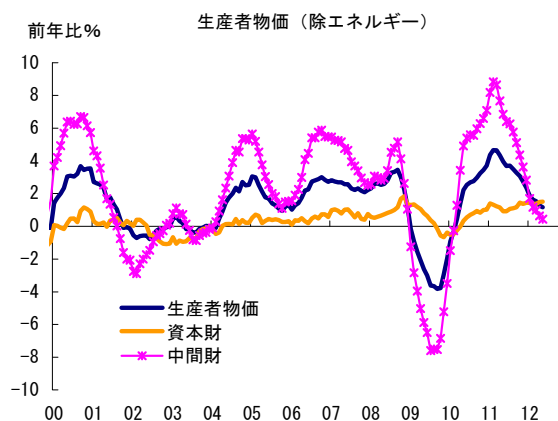
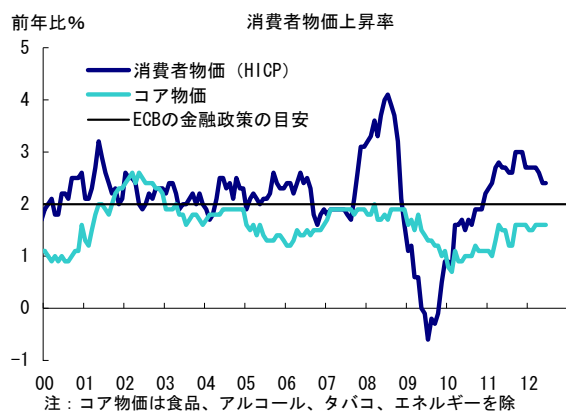


注：欠員率 (Job Vacancy Rate) = $\text{Number of job vacancies} / (\text{Number of occupied posts} + \text{Number of job vacancies}) \times 100$

出所：Eurostat、Haver Analytics、英国統計局データより大和総研作成

ユーロ圏 物価

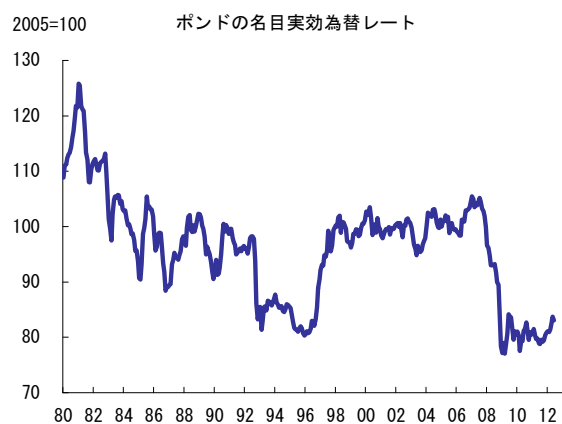
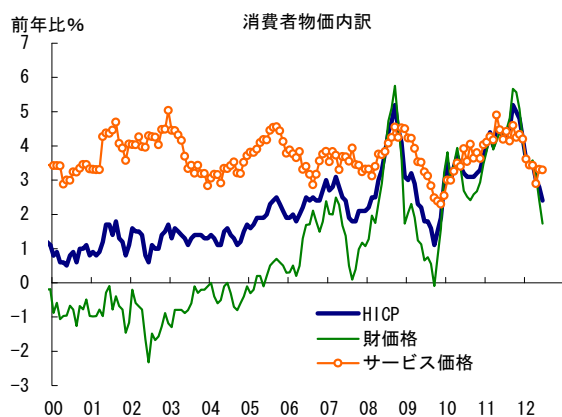
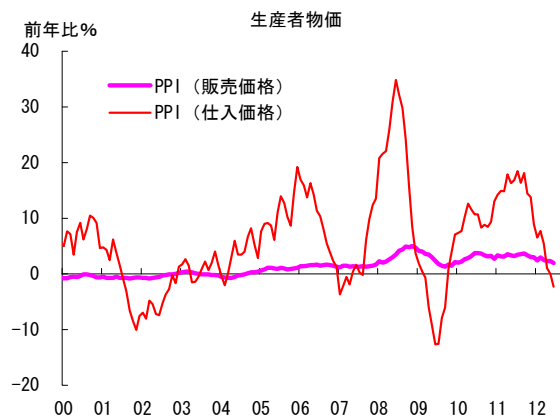
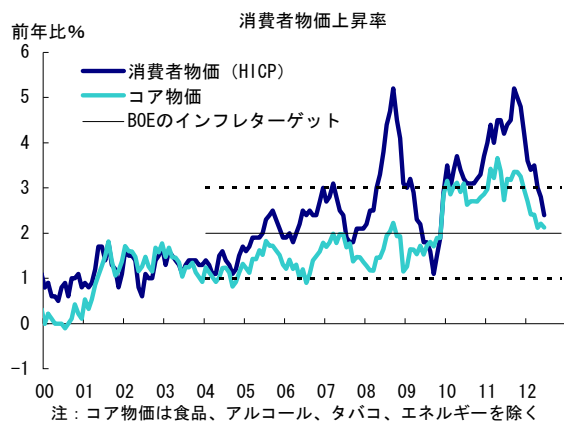
- 6月の消費者物価（HICP）上昇率は前年比+2.4%と前月から変わらず
- ユーロの名目実効為替レートは2003年1月以来の水準まで下落
- 原油価格（北海ブレント）は6月に95.29ドル/バレルと2011年1月以来初めて100ドル/バレルを切る水準まで下落



出所：Eurostat、ECB、ドイツ連銀データより大和総研作成

英国 物価

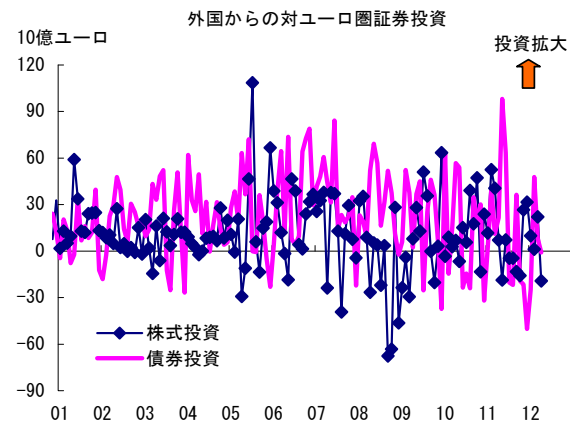
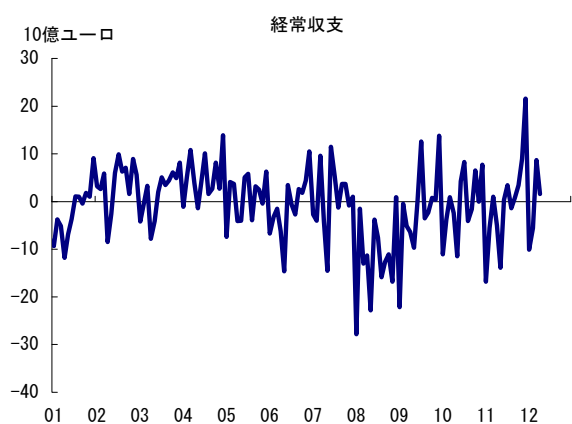
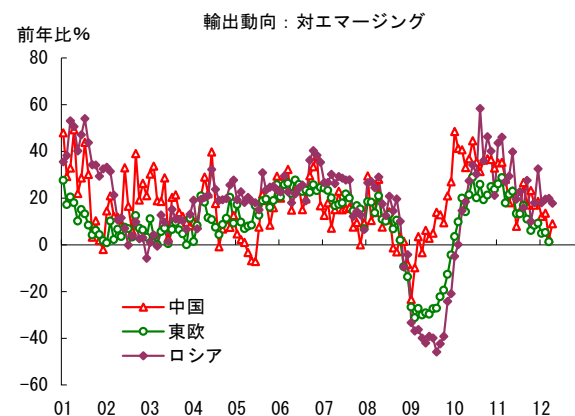
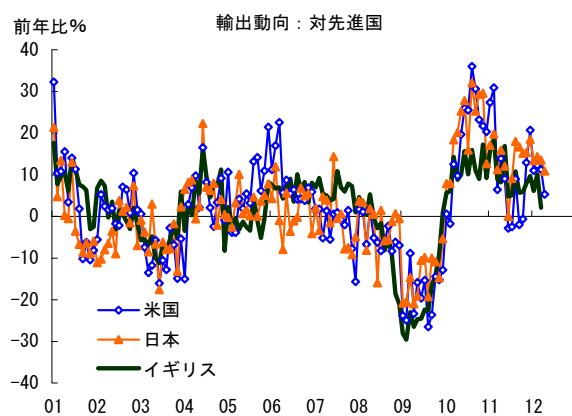
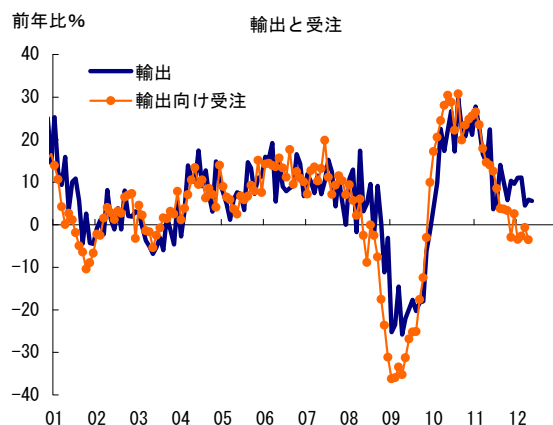
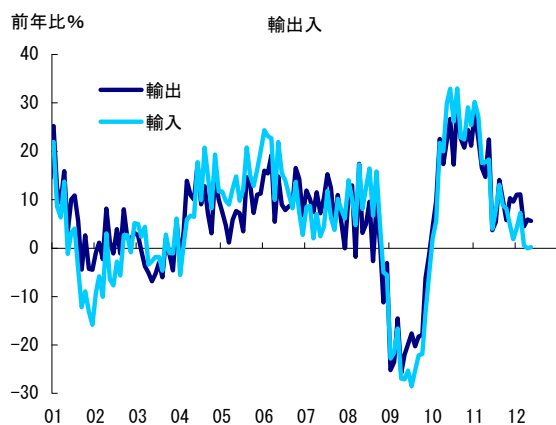
- 6月の消費者物価（HICP）上昇率は前年比+2.4%と一段と低下
- HICPの内訳をみると、財価格の伸び率鈍化が目立つ
- 6月の生産者物価上昇率は、販売価格が前年比+2.3%と5月からほぼ横ばい。しかし、仕入価格は同一-2.3%と前年割れ



出所：Eurostat、英国統計局データより大和総研作成

ユーロ圏 国際収支

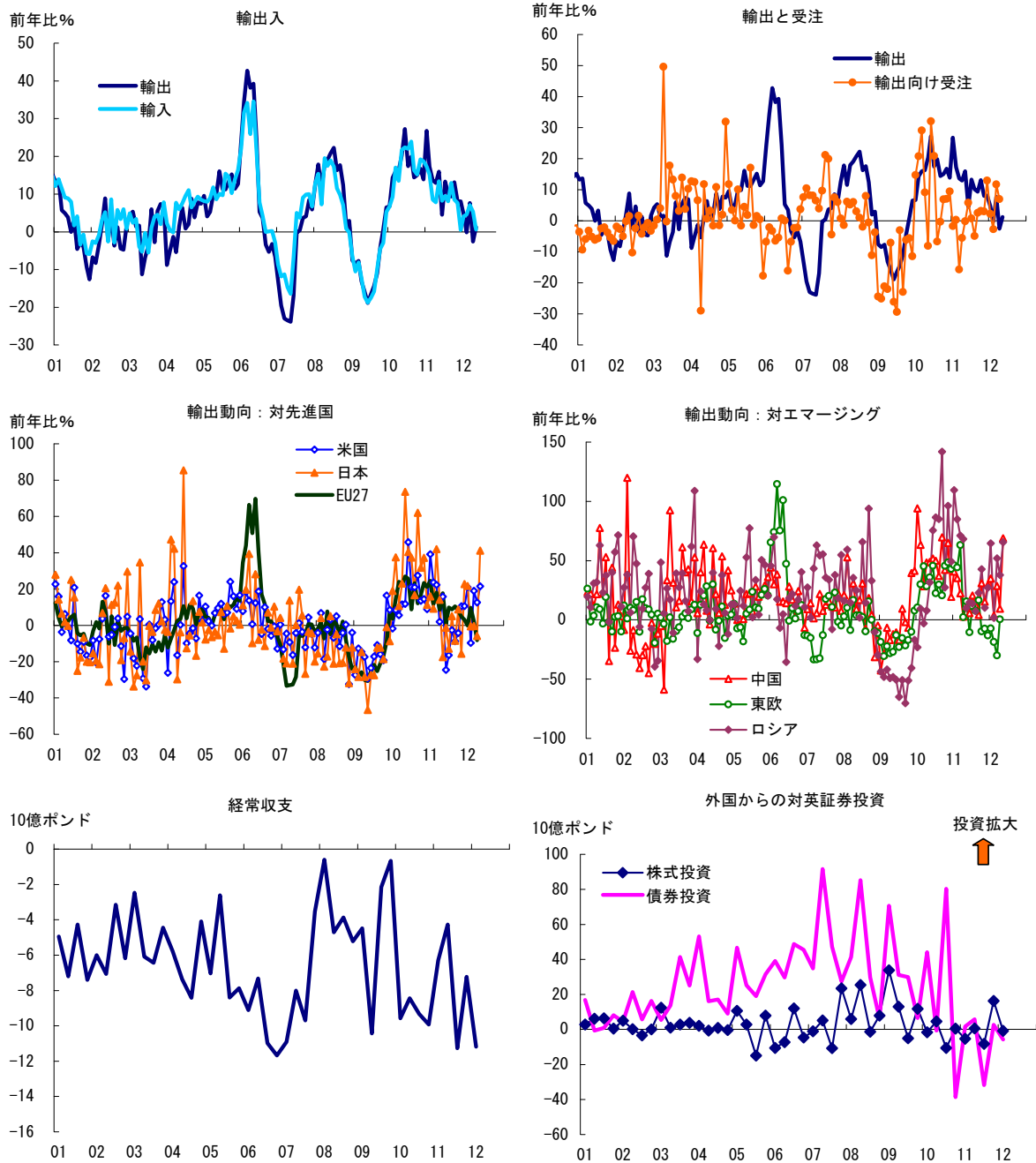
- 5月の輸出は前年比+5.6%、輸入は同+0.2%
- 相手国別の輸出は、米国、イギリス、東欧向けが前年比伸び率縮小
- 4月の外国からの対ユーロ圏証券投資は、6か月ぶりに株式投資、債券投資共に売り越し



出所：Eurostat、ECB データより大和総研作成

英国 国際収支

- 5月の輸出は前年比+1.2%、輸入は同+0.6%
- Q1の外国からの対英証券投資は、株式・債券ともに売り越しとなる
- 相手国別輸出では、欧州向けが引き続き不振。一方、日本、中国、ロシア向けは大幅増



出所：Eurostat、Haver Analytics、英国統計局データより大和総研作成